

# とよた市民の会

Toyota Civic Organization

会報  
No.13  
2021.10.15  
(令和3年)

発行/豊田市議会とよた市民の会 豊田市西町3-60 TEL/34-6665 内線(38068) FAX/34-6566

## 豊田市議会9月定例会が閉会しました。



「とよた市民の会」は、無所属1人会派の岡田耕一が代表として活動しております。本年も皆様に市政・市議会の情報発信や問題提起をするため、政務活動費を活用させていただき、広報誌を発行いたしました。新型コロナウイルス感染症もなかなか収束しませんが、より良い暮らしに向けて市政・市議会とともに「とよた市民の会」に対するご意見、ご要望、ご質問等をお気軽にお寄せください。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

豊田市議会「とよた市民の会」代表 岡田 耕一

### 令和3年9月豊田市議会定例会 <主な議案の討論と採決状況> 内容は会議録をご覧ください

議案名/議員(会派名)	根本(共)	杉本(自)	塩谷(フ)	田代(公)	中島(心)	岡田(市)	採決結果
令和3年度豊田市一般会計補正予算	○	○	○	賛成討論	○	賛成討論	全会一致可決
花本産業団地用地売却	○	賛成討論	賛成討論	○	○	賛成討論	全会一致可決
豊田市駅前の土地建物の収用和解	○	○	○	○	○	賛成討論	全会一致可決
過疎地域持続的発展計画の策定	賛成討論	賛成討論	○	賛成討論	賛成討論	賛成討論	全会一致可決
令和2年度豊田市一般会計決算	反対討論	賛成討論	賛成討論	賛成討論	賛成討論	賛成討論	賛成多数認定

※ 議案名はわかりやすく表示しています。 議員名は敬称略、とよた市民の会以外は、発言順に記載。  
会派名は順に日本共産党豊田市議団(諸派)、豊田市議会自民クラブ議員団、豊田市議会市民フォーラム、公明党豊田市議団、とよた市民の会(諸派)、心が聴こえる市政の会(諸派)。○は討論せずに賛成。



討論全文

## 「とよた市民の会」主な議案に対する討論(要旨)

### 「多様な集団活動事業利用支援給付費」720万円に賛成

令和元年10月から開始された幼児教育、保育の無償化に対し、今年度、自然保育活動などの利用者に目を向け、3歳児以上の月額利用料上限2万円を国県市がそれぞれ3分の1ずつを負担する制度が創設された。

平成30年12月定例会の一般質問で質した「園舎を持たない森のようちえんにおける自然を活用した教育、保育に対する支援」の主張ようやくが実現される。市独自の制度、予算ではないが、結果的に保護者の負担軽減につながることを評価し、本予算を含む補正予算に賛成する。



画像提供:「野外保育とよた森のたまご」様

### 「土地建物の収用和解」に賛成



本議案は、旧パチンコ店と旧銀行の間(喜多町2丁目98-1)の土地、建物等の移転に伴い、市は所有者等3名に対して総額約1億2,000万円の補償金を支払い、所有者等は、和解成立から3か月以内に更地にして市に明け渡すというもの。

- ① 駅前通りのフルモール化や東口バスターミナル廃止には反対だが、今後、平日の交通影響調査の実施や市民理解活動を行うとの答弁を評価する。また、バス利用者等の利便性向上を考えた駅前広場の整備は必要と考える。
- ② 「家賃減収補償」約200万円の貸主と借主の代表が同一人物である点について補償の必要性に疑問もあるが、損失補償基準に基づく算出であり、県収用委員会の審理を受けている。これらも含め本議案を妥当と認め、賛成する。

# 「令和2年度決算」からわかったこと&「とよた市民の会」の考え

## ふるさと寄付金(ふるさと納税)

### 豊田市の税収には大きなマイナス!

本市における、ふるさと寄付金制度は、返礼メニューの拡充に努め、令和2年度の寄付総額は1億1,800万円超となり、前年度と比べ2倍近くの伸びとなった。

しかし、豊田市民が他の自治体等に寄付した金額は、17億8,000万円超で、そのため豊田市への個人市民税は、8億2,000万円超の減収となる。

本制度の理念は素晴らしいが、多くは所得の再分配を否定するかのような高額所得者に有利な、カタログショッピング的な状況になっている。

### 寄付総額ー(寄付金推進費+個人市民税影響額)

年度	豊田市税減収額 (円)
平成30年度	-7億2,000万円超
令和元年度	-7億7,000万円超
令和2年度	-9億9,000万円超

本制度が変わらない限り、この傾向はますます大きくなるだろう。国には返礼品に頼らない理念に沿った制度となるよう抜本的な制度改正を期待する。

## 車椅子対応型マンホールトイレの整備

「災害用便槽」は、各指定避難所の「想定収容人数」の規模に応じて、2基から6基を整備され、その内、「車椅子対応型」を必ず1基、整備されることになっている。「車椅子対応型」の令和2年度末までの整備状況は、「指定避難所」115か所の内、86か所の整備が完了した。



車椅子対応型災害用便槽。一般型と比べ、テントも大型

車椅子対応型の災害用マンホール直結型トイレは障がいをお持ちの方だけでなく、ご高齢の方にとっても非常に有用なもの。今後、すべての指定避難所に、できるだけ早期に整備完了されることを期待する。

## 返礼品を期待しない動物愛護寄付金

### 年々増える尊いご寄付に感謝!

動物愛護寄付金は、豊田市民の方26人から70万円超、豊田市民以外の方739人から1,090万円超。

その主な活用実績は、犬猫用固定オりに約216万円、犬猫のワクチン等に約171万円、地域猫活動調査啓発手数料に約59万円、動物病院での治療等に約52万円など。



こうした尊いご寄付に感謝するとともに寄付者の意向に沿った活用を評価する。今後もボランティアの皆さま方と意見交換を継続し、地域の動物愛護活動を通して社会貢献していくために寄付金を充当して活動支援されることを期待する。

## 作品収集費 約1億4,000万円

### 奈良美智氏の作品7点

取得した奈良美智氏の作品に対する収集委員会での評価は、1点の絵画作品については、「大きさ、質とも代表作に値し、美術館が取得するにふさわしい」、また、6点の素描については、「作家の特徴や活動が広範囲であることを示す作品群である」との高い評価。



Through the Break in the Rain  
2020年 アクリル、カンヴァス

取得した絵画作品は常設展で展示し、多くの方が鑑賞され、アンケートやSNSのコメントでは、「さらに作品収集に力を入れてほしい」や、「一番見たかった奈良さんの新作に感動した」との意見もあり、評価も高かった。



2007年 色鉛筆、紙  
29.6×21.0cm

世界的にもファンが多い奈良美智氏。素描6点の展示は未だ実現していないが、今後、展示機会を設けて市内外からの来館を大いに期待する。

## 豊田スタジアムに対する公費投入額

収入－支出＝一約8億1,100万円

豊田スタジアムの収支状況（金額は概算）	
収入合計	7,700万円
収入内訳	
プール使用料	750万円
スタジアム施設使用料等	6,900万円
支出合計	8億8,800万円
支出内訳	
指定管理料	6億1,400万円
測量設計等委託料	9,700万円
修繕料	8,800万円
主なスタジアム修繕費（8,800万円）の内訳	
中央公園大型遊具修繕	2,992万円
スタジアムろ過施設修繕	552万円
ウォーミングアップ室修繕	964万円
プール内付帯設備解体撤去	693万円
その他	3,600万円

令和元年度のスタジアム修繕費、改修費等合計8億8,023万円と比較すると2年度は減少しているが、3年度以降も億単位の修繕費用は必要となる。施設の有効利用はもちろんだが、ネーミングライツ（命名権譲渡）等、更なる収益確保を強く求める。

## 市役所におけるハラスメントの実態

### 各種ハラスメントに関する研修、啓発

令和元年度に相談を受けた後、令和3年3月にパワーハラスメントとして懲戒処分を行った案件を除き、令和2年度に人事課が設置したハラスメント相談窓口への相談は、行政職6件、教育保育職5件、消防職1件、技能労務職3件の合計15件。

その内容はセクシャルハラスメントが行政職で1件、それ以外はパワーハラスメントという状況。

こうしたなか、市は各部署へのハラスメント撲滅ポスター掲示や健康相談室からの職員向け通信を通して啓発に努めたほか、全職員に対して、Eラーニングによるハラスメントに関する研修を実施した。また、相談者の訴えを丁寧に聞き、希望を聞きつつ、必要に応じて行為者への指導や環境改善等を行った。

こうした状況に陥ってしまったことは残念だが、相談時の対応は評価する。今後もハラスメントゼロを目指した、適切な啓発、研修を継続するとともに、相談があった場合には、速やかに厳しく対応されることを期待する

### 令和2年度 政務活動費 会派別執行金額

会派等 名称	議員数(名)	交付金額 (円)	執行金額 (円)
とよた市民の会	1	300,000	182,821
自民クラブ	28	8,400,000	1,061,273
市民フォーラム	10	3,000,000	877,268
公明党	4	1,200,000	324,650
共産党	1	265,000	265,000
心が聴こえる市政の会	1	300,000	127,647

※ いずれの会派も残金は市に返納。コロナ禍により会派の申合せで交付額は例年の半分に。県外出張を伴う視察・研修等の自粛により大幅に活動を制限した



詳細は南庁舎1階 市政情報コーナーで閲覧可

### 令和2年度政務活動費 「とよた市民の会」 活動報告概要

	執行金額(円)	内 容
研修費	40,210	「トップマネジメントセミナー ～危機を乗り越え新しい時代へ～」(研修)、 「市町村議員特別セミナー」(研修)
調査研究費	100	2018年10月28日の小学生下校時の傷害事案に関する公文書開示請求費用(コピー代、CD-ROM代)
資料購入費	32,760	地方紙2紙購読料
広報広聴費	105,970	広報誌「とよた市民の会第12号」印刷、会報誌郵送費
事務費	3,781	コピー用紙購入
合計	182,821	

